

後期高齢者医療制度がスタート

75歳以上の方は、今年度から後期高齢者医療制度に一元化されることになり、市は保険料の徴収や各種申請などの窓口事務を行うこととなりました。引き続き制度の周知と円滑な運営に努めていきます。



▲後期高齢者医療制度が始まる前に行われた住民説明会

特定健康診査・特定保健指導の実施

今年度から、40歳～74歳となる被保険者を対象として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査と特定保健指導を実施することが義務付けられました。

市は、国民健康保険の被保険者に対して特定健康診査の推進と特定保健指導を開始しています。

来年度、被保険者の健康維持と医療費の抑制推進のため、特定健康診査実施率30%を目指していきます。



▲保健師と栄養士による、フードモデルを使った特定保健指導

第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定

高齢者の保健福祉に関連する施策を総合的に進めるため、『高齢者・若年者一般調査』『在宅要介護認定者調査』を行い、介護保険運営協議会と高齢者保健福祉計画検討会議での検討を経て、第4期登別市高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画の素案を策定しました。この素案に対し、ホームページなどで市民からの意見を求めるパブリックコメントを経て、3月に策定される予定です。

第2期登別市障がい福祉計画を策定

平成18年度に障がい者やその家族市民の皆さんと協働で策定した、障がい者の自立と社会参加を目指す『障がい者福祉計画』の第1期計画が今年度で終了します。平成18年度

から平成20年度までの3年間の成果を検証し、平成21年度からの第2期計画を3月に策定する予定です。

老人憩の家共和国の建て替え

市営住宅（鷺別東団地）の解体・撤去に伴い解体された老人憩の家『共和国』の建て替えを行いました。施設は、はまなす町内会が指定管理者として管理運営を行います。



▲新しい共和国

鷺別地区放課後子ども教室と鷺別放課後児童クラブの開設

子どもたちが放課後、安全に遊び遊ぶことができる場所を確保するため、今年度は鷺別小学校の空き教室を活用し、全学年を対象とする『放課後子ども教室』と、就労などのため放課後保護者が留守となる家庭の4年生までを対象とする『放課後児童クラブ』を開設しました。

放課後子ども教室は胆振管内で初、放課後児童クラブは市内6施設となりました。

（若草放課後児童クラブ、富岸放課後児童クラブ、青葉放課後児童クラブ、常盤放課後児童クラブ、幌別西放課後児童クラブ、鷺別放課後児童クラブ）



▲『鷺別地区放課後子ども教室』オープン日に行われた自己紹介ゲーム

地域経済の活性化を目指して

市内の経済活性化対策の一つとして、観光産業とほかの産業との連携により、経済の活性化を目指す『登別市産業クラスター形成計画』の実現に向け、引き続き登別市産業クラスター形成協議会の活動を支援します。

今年度は、地域観光の魅力を旅行者に紹介し、案内業務を行う新会社『登別ゲートウェイセンター』が登別温泉に設立されました。